

J R 福知山線（宝塚線）におけるトンネル内列車事故合同訓練

西宮市消防局

西宮市北消防署は平成26年9月20日（土）列車の運行が終了した午前2時から、J R 福知山線名塩トンネル内において列車事故発生との想定により、J R 西日本及び警察と合同訓練を実施しました。

この訓練では各関係機関から約160名が参加し、電車がトンネル内を走行中に地震が発生し走行不能となり、車内に負傷者が発生したとの状況下で、トンネル内を起点とした避難誘導、車両からの救出、ホーム上でのトリアージ及びコンコースにおける消防現場指揮本部と J R 現地対策本部との情報共有などを行い、有事の際の対応力向上を図ることができました。



建物火災を想定した火災原因調査訓練を実施

松戸市消防局

松戸市消防局は、平成26年8月8日（金）、消防訓練センターにて、毎日勤務の調査員で編成された調査班を対象とした、建物火災を想定した火災原因調査訓練を実施しました。

この訓練は、消防訓練センターの施設を専用住宅の居室と見立て、「住宅の2階居室のごみ箱に捨てられたたばこの吸殻から延焼拡大し、2階部分を焼損した。」との想定で、情報収集、写真撮影、図面作成を行い、原因調査技術の向上及び知識の習得を図りました。



消防通信

望

楼

ぼうろう

秋季訓練成果会の実施

三郷市消防本部

三郷市消防本部では、平成26年9月12日（金）、採用1、2年目の職員を対象に秋季訓練成果会を実施しました。

この訓練は、大量退職者時代を迎え、消防技術の伝承が急務となることから、採用1か月後に基本訓練を基に訓練成果会を実施し、秋季には三郷市消防活動基準に準じた活動を検証項目とし訓練を実施しました。



旧石切出張所庁舎解体工事に伴う消防隊・救助隊実践訓練

東大阪市消防局

1 概要

東大阪市消防局では平成26年9月29日（月）、旧石切出張所庁舎の解体工事に伴い同庁舎を使用し、消防隊及び救助隊合同による“災害活動時に必要である安全で効率的な破壊要領の習熟”を目的とした実戦訓練を行いました。



2 訓練内容

- (1) スレート葺屋根の危険性について
- (2) 網入りガラス破壊要領について
- (3) 手動・電動シャッターの構造説明と開放（破壊）要領について
- (4) 鉄製・木製ドアの開放要領について
- (5) エンジンカッター切断訓練
- (6) 高度救助資器材を使用した要救助者搜索訓練
- (7) コンクリート壁削岩訓練（ブリーチング）

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】